

令和2年度

# 学校経営の基本構想

すべては  
西野の  
子ども  
のために

令和2年4月1日

京都市立西野小学校

**京都市の目指す子ども像 3つの姿**

『伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども』

- 1 広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できる
- 2 様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
- 3 多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる

**学校運営 7つの柱 ～全教職員が進める確かな学校教育～**

- 1 子どもの命を守りきる
- 2 カリキュラム・マネジメントの視点をもって実践を進める
- 3 職責を自覚し、常に自己研鑽に努め、教育の質の向上を図る
- 4 校種間連携・接続を推進する
- 5 「困り」を抱える子ども一人一人に対する支援を行う
- 6 「社会に開かれた教育課程」の下、保護者・地域と連携・協働した取組を推進する
- 7 関係機関など社会と連携した総合的・継続的な支援を展開する

**重視する視点**

■子どもの主体性と社会性の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を学校全体の教育活動の中で高める。

【小・中・小中学校において重視する視点】

- 1 主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、学びの質を高める
- 2 日々の授業と家庭学習との連動を通して、自学自習の習慣化を図る
- 3 自他を大切にし、「公共の精神」に基づく態度を育む

**「生きる力」を育む15の取組 ～知・徳・体の調和のとれた育成～**

知 「確かな学力」の育成

- 1 社会とつながり・接続を実感できる授業への改善
- 2 基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
- 3 探究活動を通じた、主体的、対話的で深い学びの実現
- 4 グローバル時代に対応する実践的英語力の育成
- 5 LD等支援の必要な子どもの学力向上

徳 「豊かな心」の育成

- 6 道徳教育の充実
- 7 伝統文化や芸術を通じ、豊かな感性・情操を育む教育の充実
- 8 規範意識の育成
- 9 多様性を理解する姿勢の涵養
- 10 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり

体 「健やかな体」の育成

- 11 運動やスポーツの実践と体力の向上
- 12 保健の充実
- 13 飲酒・喫煙・薬物に関する指導
- 14 安全教育の充実
- 15 食に関する指導の推進

- 1 自ら学ぶ力・・・主体性「自ら学ぶ力」※1
- 2 豊かな人間性・・・社会性「自らを律する力」※2
- 3 社会にはばたく・・・社会的、職業的自立の基礎となる力

★すべての教育活動を通じて、学力の基礎・基本、人としての基礎・基本の確実な定着を図り、  
子どもの個性と可能性を引き出し、**社会で通用する力**を育成する。

○小・中学校期における「自ら学ぶ力」※1

学ぶことに興味や関心を持ち、自己の進路や将来の生き方と関連付けながら、目標実現への見通しを持って粘り強く取り組むとともに、自己の学習活動を振り返り、よりよい方向で実践できる力

○小・中学校期における「自ら律する力」※2

地域・社会との関わりの中で、他者への思いやりや寛容、人と人との絆の大切さを実感しながら、自らの生活や人生、地域・社会をよりよくするため、時と場に応じた正しい判断ができる力

【めざす子ども像】

- 1 自分の考えをもち、表現する子 〈思考力 自己表現力〉
- 2 友だちのよさを見つけ、大切にする子 〈共感力 人間関係形成力〉
- 3 自分の役割を果たし、よりよい学校（学級）をつくろうとする子 〈社会形成力〉
- 4 健康・安全に気をつける子 〈意思決定力〉

【めざす学校像】 **西野ファミリー（地域・家庭・教職員）の核となり、全ての人が大切にされる学校**

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| ○子どもが「行きたい」と思う学校      | … 楽しいこといっぱい         |
| ○保護者が「子どもを通わせたい」と思う学校 | … うちの子を大切にしてくれる     |
| ○教職員が「働きたい」と思う学校      | … やりがい 楽しさがある       |
| ○地域が「応援したい」と思う学校      | … 子どもたちのために一緒に取り組める |

どう思われているの？

【学校運営方針】 **すべては西野の子どものために =子どもファースト=**

- 全教職員が学校運営の主体者意識をもち、学校教育の重点に基づき確かな学校教育を進める
- 『**この子1人のおもい**』を大切にし、温かい心で寄り添い、熱意あふれる教育活動を進める
- 「**西野ファミリー**」と「**チーム西野**」を常に意識し、みんなでみんなを育てる
  - －保護者や地域・同僚との連携を密にし、共に子どもたちを育てよう－

【目指す教職員像】 チーム西野として 支え合い補い合い、高め合える教職員集団

- 人の話をじっくりと聞き、思い（主訴）がくみ取れる教職員・・・おもいを大切に・・・
- 誰かのために、素早く、親身になって動ける教職員・・・今が大事・・・
- ★共通理解し、共通実践できる教職員・・・意識と取組を揃える・・・
- 素敵な笑顔があふれる、温かい教職員
- 自分を高めようとする教職員・・・みんなが成長する・・・
- 時間を大切にする教職員・・・計画をたてよう・・・
- ★おもいを出し合える教職員・・・感じた時 すぐに・・・

**Nishino spirit !**

だからどうする？

【指導するにあたって】 自ら主体的に学ぶ子どもを育む

- 自分からどんどん声をかけよう・・・自己存在感を与える・・・
- 温かく受け入れてもらえると感じられる居場所になろう・・・共感的な人間関係・・・
- 期待の眼差しを向け、褒める指導を意識しよう・・・価値づけを・・・
- 子どもの揺れに粘り強く寄り添い、一緒に考えよう
- 待ってじっくりと話を聞こう。自分の言葉で話すようにさせよう
- やらせるのではなく、問いかけて考えさせ、自己決定できるようにいざなおう
- 「皆の為に今、自分ができること」を考えるように伝えよう・・・気持ち良く動ける子に・・・
- 常に人の存在や出会い、関わりを意識できるようにしよう・・・共に生きる 人権教育・・・
- 体験・経験を取り入れ、選択肢を増やしてあげよう
- 振り返り、自己を見つめ直す時間をつくるようにしよう
- 失敗した時にどうすればいいのかを考えさせよう・・・失敗するのは当たり前・・・

★生活場面・授業場面で三つの機能を意識し、積極的な生徒指導をしましょう。

《ねらい》

・自己指導能力の育成

《三つの機能》

・自己決定の場を与える

・自己存在感を与える

・共感的な人間関係を育成